



MABOROYAL KJ CUP 2017 DOG-DIV

<DOG-DIV 大会運営実施要領>



主催： マーボーロイヤル



※ この要領は、大会運営上事前通告せず、変更する場合があります。

参加者各位にあつては、  
「安全に、楽しく、ハッピーに MABOROYAL KJ CUP 2017 DOG-DIV」が開催されるように、  
次の事項を遵守するようお願いします。

会場内及び競技においての全ての（犬も含む）事故、怪我及びトラブル等につきましては、飼い主の自己責任による対応となりますので、同意・承諾の上参加をお願いします。

上記についての大会主催者は、一切の責任を負いませんので、ご注意ください。

- 1 以下の項目に当てはまる犬及び飼い主については、大会運営に支障をきたす場合は、エントリー後であっても、参加をご遠慮していただく場合がありますので、ご了承ください。
  - (1) 過去に不特定多数の犬の集合場所（ドッグラン、オフ会など）で、トラブルを起こしたことのある犬及び飼い主
  - (2) 無駄吠え、要求吠えの激しい犬
  - (3) ヒート中もしくはヒート前後1ヶ月以内の犬（別途相談してください。）
  - (4) 興奮の激しい犬、攻撃的な犬、あるいは犬をコントロールできない飼い主
  - (5) 伝染病など、感染する恐れのある病気を持っている犬
- 2 各クラスとも、サーフ(SUP)ボードにリーシュを装着してください(DOG サーフィングクラスは除く)。  
**犬用ライフジャケット**は義務ではありませんが、安全上着用をおすすめいたします。(犬用ライフジャケット無料貸出)
- 3 注意事項
  - (1) 主催者の指示を遵守するようにしてください。
  - (2) 犬たちの要因による不慮の事故を防止するため、常に飼い主は周囲には気を配り事故や怪我のないようにしてください。
  - (3) 会場内でのトラブルによる事故・怪我につきましては、すべて飼い主の自己責任において対応をお願いいたします。犬同士のトラブルは、当事者同士での解決をお願いいたします。
  - (4) 会場内や競技中は、必ずリードを着用してください。
  - (5) 犬の排泄物に関しては、必ずお持ち帰りください。(ゴミも同じです。)
  - (6) 初めての犬同士を挨拶させる場合は、いきなり犬同士を近づけず、必ず飼い主に許可を取ってからにしてください。
  - (7) 写真などを撮影する場合は、必ず飼い主の許可を取ってください。  
なお、当日オフィシャル・カメラマンが撮影を行います。  
撮影したものは、印刷物、動画サイト、SNS、HP などで使用されることがありますのであらかじめご承諾をお願いします。
  - (8) 会場内や競技中に参加者個人にターゲットを当てたテレビなどのマスコミ取材に関しては、そのほかの参加者の迷惑及び大会運営の支障になるため、ご遠慮ください。  
なお、大会主催者が取材の許可を与えたマスコミ関係者が取材する場合があります。

以上の件をお守りください。発生した事故・怪我・トラブルにおいては、主催者は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

また、主催者の指示に従って頂けない場合や、他の参加者に危害が及び恐れがあると判断した場合は、退場していただきますのでご承知ください。

- 4 熱中症対策
  - (1) 天候により、日よけテントやタープ類を準備してください。
  - (2) 水分補給も適宜行うようにしてください。

## 1 DOG サーフィングクラス

### DOG サーフィングクラスイメージ写真

#### (1) 競技概要

犬のみが、サーフボードに乗りサーフィンをする。

##### 特記

- 1) サーフボードのサイズは自由
- 2) ボードの上に乗る犬は何頭でも可
- 3) 波のコンディション、犬の大きさ、サーフボードのサイズ、ハンデキャップなどを総合的に判断し審査します。



#### (2) ジャッジ (ルール)

NSA(日本サーフィン連盟)競技規定に基づき、大会主催者が定めたジャッジ基準により実施します。

#### (3) 実施要領

##### ① スタート 10 分前に召集

- ・エントリー確認は、自己責任による参加を承諾したものとします。

##### 1) 犬用ライフジャケットは安全上着用を推奨

##### 2) 飼い主1人はゼッケンを着用 (SUP レースはゼッケンの着用なし。)

##### ② 準備完了した実施者は、ビーチで待機 (4 組) <ビーチスタート制>

- ※ 記念写真撮影を行う場合があります。

##### ③ スタート合図 (号砲) により海へエントリー開始し競技を開始します。

- ※ 飼い主が、犬をサーフボードに乗せ、犬だけでサーフィンをさせる。

##### ④ 時間内に規定の8本の波に乗った場合は、速やかに競技エリアから離れてください。

#### (4) 実施時間

1ヒート × 10分間を予定

- ・ 予選 × 2ヒート (1ヒートは、4組で実施)
- ・ 決勝 予選を勝ち抜いた4組で実施

#### (5) 競技時間及びヒート表

大会当日、DOG-DIV 本部テントに掲示します。(掲示予定時間、午前7時)

#### (6) その他

- ① 天候及び海洋状況により、競技を縮小あるいは一部変更及び中止する場合があります。
- ② 飼い主は、当日の海面状を判断し、最終的に競技への参加可否を判断してください。

## 2 DOG サーフィントانデムクラス (オープン/ビギナー)

DOG サーフィントانデム  
イメージ写真

《1》DOG サーフィン タンデムクラス オープン	《2》DOG サーフィン タンデムクラス ビギナー
※《1》オープンは、犬とのタンデムサーフィンを楽しんでいる方が対象のクラスです。	※《2》ビギナーは、犬とのタンデムサーフィンを始めたばかりの方（初心者）が対象のクラスです
<b>注意事項</b> 主催者の判断で、エントリークラスを変更する場合がありますので、主催者の指示に従ってください。 なお、エントリークラス変更に同意されない場合は、各エントリージャッジにて、加点又は減点をします。	



### (1) 競技概要

飼い主と犬が、サーフボードに乗りタンデムサーフィンをする。

#### 特記

- 1) サーフボードのサイズは自由
- 2) ボードの上に乗る犬は何頭でも可
- 3) タンデムサーフィンした時だけをポイント
- 4) 波のコンディション、犬の大きさ（体重）、サーフボードのサイズ、ハンデキャップを総合的に判断し採点します。

### (2) ジャッジ（ルール）、実施要領、実施時間、競技時間及びヒート表及びその他の事項

DOG サーフィングクラスに準じる。

## 3 DOG SUP サーフィングクラス

DOG SUP サーフィン  
イメージ写真

### (1) 競技概要

飼い主と犬がSUPに乗りサーフィンする。

#### 特記

- 1) SUPの種類及びサイズは自由
- 2) ボードの上に乗る犬は何頭でも可
- 3) SUPでタンデムサーフィンした時だけポイント
- 4) 波のコンディション、犬の大きさ（体重）、サーフボードのサイズ、ハンデキャップを総合的に判断し採点します。



### (2) ジャッジ（ルール）、実施要領、実施時間、競技時間及びヒート表及びその他の事項

DOG サーフィングクラスに準じる。

## 4 DOG SUP レースクラス

### DOG SUP レース イメージ写真

#### (1) 競技概要

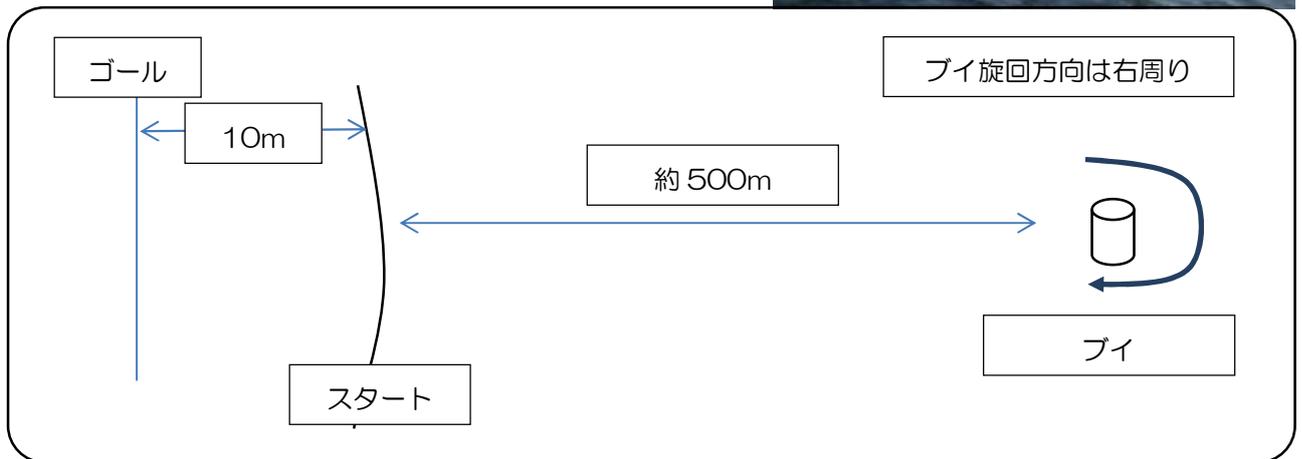
飼い主と犬がSUPに乗って約1kmのミニレース。

##### 特記

- 1) SUPの種類及びサイズは自由
- 2) ボードの上に乗る犬は何頭でも可
- 3) スタートからゴールまでを競い合います。

#### (2) ルール

スタート合図（号砲）からゴールまでを競争



#### (3) 実施要領

##### ① スタート 10分前に召集

- ・エントリー確認は、自己責任による参加を承諾したものとします。

- 1) 犬用ライフジャケットの着用は必須とし、「着用できない。」旨の申告があった場合は調整
- 2) 飼い主のゼッケンの着用はなし。

##### ② 実施者はビーチの波打ち際のライン上で待機 <ビーチスタート制>

##### ③ スタート合図（号砲）でレース開始

##### ④ ブイを回る方向は右回り（時計まわり）とします。

- ⑤ 犬がボードから海へ落ちた場合は、再び犬をボードに乗せて落ちた場所からレースを継続してください。（犬が海を泳いで進行した場合は、その距離をタイムに加算して、順位を決定します。）  
1mにつき、60秒追加します。

- ⑥ ゴールの方法は、インサイド（波打ち際）までボードに乗ってきて、上陸後は犬と一緒にゴールラインを超える。（ゴールの際はSUPボード及びパドルは搬送しなくて可）

##### (4) 実施時間

1ヒート × 30分間を予定

##### (5) ヒート表及びその他の事項

DOG サーフィングクラスに準じる。

上記、決勝戦は、大会運営に従い実施します。

## 5 DOG-DIV イベント

DOG-DIV イベントは、大会エントリーされていなくても参加できます。

(参加費用は不要。)

ただし、大会運営、天候状況及び参加者が多い場合の時などは、主催者側で調整を行うため参加できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

また、天候及び海洋状況により、イベントを縮小、あるいは一部変更及び中止する場合があります。

### 《1》 イージーDOG製品の試用会

愛犬と海で安全に楽しむためのDFD（犬用ライフジャケット）などの試用

- ① DFD を装着して海で遊ぶ
- ② ラッシュガードを着用して砂浜での遊び
- ③ Toy で楽しむ など

【所要時間 40分】

### 《2》 愛犬とのサーフィン体験会

これから愛犬とサーフィンを始めたいと思っている方へのサーフィン教室

- ① 飼い主が波に乗ってみましょう。
- ② 愛犬とのサーフィン陸上トレーニング
- ③ Let's 愛犬とのサーフィン

【所要時間 40分】



## 《 ジャ ッ ジ 基 準 》

※ DOG サーフィングクラス、DOG サーフィングタンデムクラス、DOG SUP サーフィングクラスに適用

### 1 ジャッジ編成

3人ジャッジで実施

- (1) 3人の合計の点数を3で割る。
- (2) 小数点第二位まで算出し、小数点第三位を四捨五入する。

### 2 レギュレーション

- (1) マキシマムウェーブ8本 (Maximum8)
- (2) ベスト2ウェーブの点数の合計を算出する。
- (3) ベスト2ウェーブの合計点が高い順に順位を決定する。
- (4) ヒート時間 10分間を予定
- (5) インターフェアランス (妨害行為) をした場合のポイントは 1/2 減点とする。
- (6) 危険な行為及びサーフィン中に犬を安全にボードに乗せることができない場合は減点とする。  
なお、減点ポイントはジャッジで協議し決定する。

<スコアリングの決定>

審査項目	ライディング (技量)	波に乗った 距離・時間 《加算対象》	ワイプアウト の状況 《加算対象》	最大点数
ポイント上限	10	1	1	10

<スコアリングカテゴリー>

審査項目	ポイント評価基準	
ライディング ・犬のライディング ・飼い主のライディング ※技量 (犬及び飼い主) を総合的に審査する。	0.1 ~ 1.9	POOR
	2.0 ~ 3.9	FAIR
	4.0 ~ 5.9	AVERAGE
	6.0 ~ 7.9	GOOD
	8.0 ~ 10.0	EXCELLNT
《加算対象》 波に乗った距離・時間	1	テイクオフからインサイドまで波に乗る
	0.5	上記以外 (波に乗れない場合は加算なし)
《加算対象》 ワイプアウトの状況	1	犬が迫力あるワイプアウトをした。
	0.5	上記以外

※ ジャッジが、特にエクセレントと判断した場合は、さらにポイントを加算できる。

- ① 得点と同じ場合は、1) 最高得点が高い方が上位とし、さらに同じ場合は 2) 波に多く乗った本数が多い方が上位とします。さらに同一の場合は、①点数の合計⇒②ライディング得点合計⇒③波に乗った距離・時間得点合計⇒④ワイプアウト得点合計の順序で決定する。
- ② 危険な行為や妨害行為 (インターフェアランス) の時は、状況を勘案して減点する。
- ③ 採点スケールは、NSA「ベーシックスケール」を使用

POOR	0.5	1	1.5		
FAIR	2	2.5	3	3.5	
AVERAGE	4	4.5	5	5.5	
GOOD	6	6.5	7	7.5	
EXCELLNT	8	8.5	9	9.5	10